

## コンクール結果発表

### 「第8回 昭和館見学作文コンクール」審査結果

次の方々が入賞されました。おめでとうございます。(敬称略)

各賞	都道府県	学校名	氏名
厚生労働大臣賞	東京都	葛飾区立原田小学校	加山 翔太
昭和館館長賞	埼玉県	越谷市立宮本小学校	草野 祐香
審査員特別賞	千葉県	銚子市立海上小学校	島田あゆみ
優秀賞	静岡県	藤枝市立藤枝中央小学校	白鳥 友理
優秀賞	東京都	葛飾区立原田小学校	佐藤 美奈
優秀賞	埼玉県	越谷市立城ノ上小学校	渡辺みなみ
優秀賞	東京都	東京女学館中学校	北米 麻弥
優秀賞	東京都	渋谷区立長谷戸小学校	室園 元
優秀賞	千葉県	佐倉市立上志津小学校	小野 紗奈
優秀賞	神奈川県	大磯町立国府小学校	山本 雅子
優秀賞	埼玉県	越谷市立城ノ上小学校	澤登みなみ

この他、佳作26作品、努力賞1作品

### 「第2回 昭和館高校生ポスターコンクール」審査結果

次の方々が入賞されました。おめでとうございます。(敬称略)

各賞	都道府県	学校名	氏名
最優秀賞	福岡県	筑陽学園高等学校	深堀 夏美
優秀賞	埼玉県	小松原女子高等学校	山縣 美樹
優秀賞	埼玉県	小松原女子高等学校	石川 孝子
優秀賞	福島県	郡山女子大学附属高等学校	柳沼 理穂
優秀賞	宮崎県	宮崎県立佐土原高等学校	上杉あゆみ
優秀賞	宮崎県	宮崎県立佐土原高等学校	國府 龍樹
優秀賞	兵庫県	兵庫県立姫路工業高等学校	平手ちひろ
優秀賞	福岡県	福岡県立太宰府高等学校	松永 摂子

この他、佳作22作品

入賞作品は、後日、多くの方にご覧いただくことを予定しております。

## 平成22年度昭和館カレンダー

年月	常設展示室	特別企画展	コンクール	
22年 4月	4/29(昭和の日) は入室無料	「館蔵名品展～ 版画に描かれたくらしと風景～」 (3/13～5/9) 「ニュース映画にみる昭和20年」 (4/24～30、ニュースシアター)	小・中学生作文コンクール 高校生ポスターコンクール	
5月	月曜日休館(祝祭日は除く)	「銃後の人々と、その戦後～ 出征家族の遺された資料を中心として～」 (7/24～8/29) (仮称)	応募期間	
6月				6/28～30 (資料交換のため休室)
7月				
8月				
9月				
10月		「語り伝えたい戦中・戦後の暮らし」 (巡回展) (10/16～24・三重県津市) (10/30～11/7・山形県山形市)	1/15締め切り	
11月				
12月				
23年 1月	1/29～31 (資料交換のため休室)			
2月			審査	
3月		「館蔵資料による 戦中・戦後のポスター」 (3/12～5/8) (仮称)	発表	

昭和館と学校をつなぐ広報誌

# 昭和館 だより

第14号

平成22年5月10日発行

さあ、見学して  
みましょう!

ここが  
昭和館か～



## 学校団体見学の予約手順



## 昭和館を見学する学校団体への対応

- 1 説明対応が選べます**  
事前説明  
見学の前に、説明員から館内の概要説明を10分程度いたします。  
同行説明  
説明員が1クラスに1名付き添い、常設展示室をご案内いたします。(2クラスで約1時間、3クラスで約1時間30分。要予約・先着順)
- 2 190人収容の昼食会場**  
3階研修室を昼食会場として、利用いただいております。(昼食時間は30分以内・要予約)
- 3 大型バスもOK**  
近隣の駐車場を確保します。(要予約・駐車料金は無料)

**昭和館**

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1 昭和館 総務部  
TEL 03-3222-2577 FAX 03-3222-2575  
toiwase@showakan.go.jp  
http://www.showakan.go.jp

応募券 左上の応募券を切り取り、はがきに貼って、昭和館 総務部までご郵送ください。ビデオ・DVD「ショーコちゃんの昭和館を見てみよう!」を学校にお送りいたします。

編集後記 本誌を読まれたご感想、当館へのご意見、実際に見学された際のご感想等を下記にお送りください。今後の編集と、館の運営の参考にさせていただきます。

ポイント P 理解を深める時代順の展示

ポイント P 興味を持たせる実物資料の展示

ポイント P 調べ学習の施設も充実

昭和館の  
見学  
ポイント

学校教職員下見用  
常設展示室 無料入場券

(コピー可)

期 日 年 月 日 学校名

ご芳名 他 名

お気軽に下見にご来館ください。本券を1階受付にご提示いただければ無料で見学できます。

昭和館だより(第14号)

# 昭和館で知る、学ぶ、体験する1日

## 映像・音響室 5F

Audio Visual Room

映像・音響室では、教科書や本では伝えられない多くの事柄を実際の映像や写真をとおして見ることができ、調べ学習に役立ちます。



戦後、女性が初めて選挙権を持ったと書いてあったけれど、戦前の選挙はどんなものだったの？



では、「せんきょ」と入力してみよう。



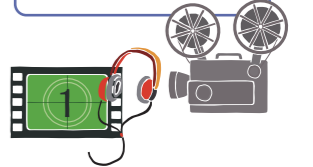
63枚の写真が出てきたよ。この19枚目の写真はなんだろう？



「言論が統制されていたころの選挙演説」戦前、東京 石川光陽撮影



戦前は、男性しか立候補も投票もできませんでした。演説を監視している帽子をかぶった人は警察官。立候補者は自由な演説ができませんでした。



昭和館は、平成11年の開館以来、多くの小・中学生、高校生の皆さんにご来館いただいています。常設展示室（7・6階）では、昭和10年頃から昭和30年頃までの実物資料・写真・映像などの展示を通じて、当時の国民生活上の労苦を伝えています。

展示の一例として、7階の第3ブース「戦中の学童・学徒」では、戦中の遊び、戦中の学校、学徒勤労動員、学童疎開などを紹介しています。

また、6階の第7ブース「子どもたちの戦後」では、戦災孤児、戦後の学校、戦後の遊びなどを紹介しています。

当館では、学校団体の見学に際しては、説明員による対応、昼食場所の提供、バスの駐車場の確保を行っています。社会科見学、校外学習、修学旅行などに、昭和館を是非ご利用ください。

職員一同、皆さんのご来館を心よりお待ちしております。

## 理解を深める時代順の展示

7階「戦中の学童・学徒」



6階「子どもたちの戦後」



旋盤



だるまストーブ

疎開先で使用されていた木箱

布製グローブ

すり鉢



## 興味を持たせる実物資料の展示

## 調べ学習の施設も充実



昭和の時代はどんなだったの？

昭和 二万日の記録 (全19巻)

日付ごとに出来事が記録され、その日の天気も分かります。特集等も充実していて、調べ学習に役立ちます。



昔の乗り物はどんなだった？

乗物絵本時代 昭和の子供達が見た 汽車・電車

車や電車好きの子どもたちへ。興味のあることから、当時のことを想像してみよう。



## 図書室 4F

Library

来館時に気軽に読める開架から、調べ学習に役立つ本を紹介します。



戦時中の子どもたちの様子は？

最近ではほとんど見かけない鼻たれ小僧や戦後の貧しい中で生きることに必死だった子どもたちの様子を伝えています。



土門拳の昭和2 こどもたち (写真集)



戦火の中、どんなふうに住きのびたの？

「白旗の少女」

沖縄での激しい戦火の中、たった一人で生き延びた女の子。その子のもつ生きる知恵と強さに心がうたれる体験記です。



### 過去のイベント

昭和館特別企画展 「館蔵名品展・版画に描かれたくらしと風景」



平成22年3月13日(土)～5月9日(日)

昭和館が所蔵する版画200点を第1期、第2期に分けて展示し、昭和初期から戦後にかけての懐かしい風景や人々のくらしを紹介しました。第1期は花見の時期と重なり約2万人が来場され、版画の魅力に触れていただけました。

またイベントでは、浮世絵を現代に伝える伝統木版画のすりの実演を行い、普段見ることができないすり師によるすりを間近で見ただけ、職人技のすばらしさをご覧いただきました。



終戦65周年記念 「灼熱の炎のなかで」の上映

平成22年1月9日～2月28日(土日祝限定)

空襲による被災の様子を写した映像や写真、空襲体験者の証言映像を編集・制作した「灼熱の炎のなかで—空襲と人びと—」と平成19年度に制作した「敗戦と占領下の日本」を併せて特別上映しました。



「空襲体験画」 村岡信明氏の

東京大空襲を体験され、その体験を絵画にされた村岡信明氏(現・ロシア国立モスクワ・リコフ芸術大学名誉教授)から油絵19点と水彩・墨痕画(墨と水による抽象な表現をした作品)約160点が昭和館に寄贈され、感謝状の贈呈式が3月10日に行われました。



村岡氏から「戦中、戦後の辛い暮らしの中には東京大空襲もあったということを広く伝えていくことを期待している」と挨拶がありました。寄贈された体験画は順次公開していく予定です。